

【記入例：申請】

(別紙1)

スマート農業技術普及拡大事業実施計画書 ~~(実績報告書)~~

申請時は(実績報告書)を削除してください。

1 事業の目的

スマート農業に取り組むに当たり、～～～を懸念していたが、スマート農業機器を導入することで、～～～や生産性向上を図る。また、当地域は～～～であり、所有しているほ場一帯は～～～で、～～～による～～～が困難であるため、後付け自動操舵システムを導入することで、作業における～～～を～～～し、作業の省力・効率化を図る。

2 事業実施主体

氏名 (名称・代表者氏名)	株式会社青葉ファーム 代表取締役 △△△△		
所在地	〒123-4567 〇〇市〇〇〇字〇〇〇1-2-3		
連絡先	担当者役職・氏名：代表取締役 △△△△ 電 話：090-1234-56** F A X：022-123-45** E-mail：abcd-efg@****.com		
みやぎスマート農業推進 ネットワーク加入状況	会 員 ・ 今後入会する		

3 経営規模（令和5年）

田	うち借地	3,000 a	a
畑（大豆）	うち借地	2,000 a	a
畑（麦）	うち借地	1,000 a	200 a
作業受託等		500 a	
施設面積		棟	m ²

4 農産物等の販売額（過去3か年）

品 目	直近年 (令和6年／4月期)	前年 (令和5年／4月期)	前々年 (令和4年／4月期)
水稻	70,000 千円	60,000 千円	65,000 千円
大豆	20,000 千円	25,000 千円	25,000 千円
作業受託	800 千円	600 千円	700 千円
雑収入等	15,000 千円	12,000 千円	10,000 千円
	千円	千円	千円
合 計	105,800 千円	97,600 千円	100,700 千円

5 スマート農業機器等の導入計画 ~~—(実績)—~~

導入する機器の名称

消費税込みの金額を記入してください。

名 称 等 (型式番号)	利用期間	取得金額
後付け自動操舵システム 〇〇〇-123	4月中旬から9月中旬まで	1,650,000円
一年のうち導入機械を利用する期間を記入してください。		円
		円
		円

6 事業費の内訳

項目	事業費（円）	負担区分（円）			
		県	市町村	事業主体	その他
後付け自動操舵システム 〇〇〇-123	1,500,000	500,000		1,000,000	
	消費税抜きの事業費を記入してください。				
小計	1,500,000	500,000		1,000,000	
消費税	150,000			150,000	
合計	1,650,000	500,000		1,150,000	

合計の欄には消費税込みの事業費を記入してください。

(注)

- 1 変更の場合には、本様式中「事業の目的」とあるのは、「変更の理由」とし、承認通知があった事業実施計画の事業の内容及び経費の配分と変更後の事業の内容及び経費の配分とを容易に比較対照できるように変更部分を二段書きとし、変更前を括弧書きで上段に記載すること。ただし、事業内容のうち当該変更の対象外となるものについては省略する。
- 2 中止又は廃止の場合には、本様式中「事業の目的」とあるのは、「中止（廃止）の理由」とし、当該箇所に事業を中止し、又は廃止する理由について記載すること。
- 3 機器等の仕様・能力がわかる資料（カタログ等）を添付すること。

(別紙2)

経費配分及び収支予算—(精算)—書

1 経費の配分

(円)

事業に要する (又は要した) 経費 ①+②+③+④	負 担 区 分				備考
	県補助金 ①	市町村費 ②	事業実施主体 ③	その他 ④	
1, 650, 000	500, 000		1, 150, 000		

2 収支予算—(精算)—

(1) 収入の部

(円)

区 分	本年度予算額	本年度精算額	比 較		備考
			増	減	
県補助金	500, 000				
市町村費					
事業実施主体	1, 150, 000				
その他					
計	1, 650, 000				

(2) 支出の部

(円)

区 分	本年度予算額	本年度精算額	比 較		備考
			増	減	
スマート農業 技術普及拡大 事業	1, 650, 000				
計	1, 650, 000				

3 事業完了(予定) 令和7年〇〇月〇〇日

支払いが完了する予定の日(令和8年2月末日までに業者への支払いを完了すること。)